



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

- 手すりの落下・転落防止のため、下記事項をお守りください。
- ・強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・ねじなどを指定の数量使用してください。
- ・手すりにのったり、足をかけたりしないでください。又、重い物をのせないでください。
- ・サイドガードは必ず取付けてください。
- ・手すり取付け後、笠木をゆすってガタツキのないことを確認してください。

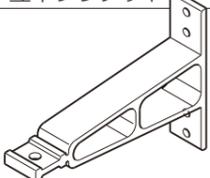
▲注意

- スラットの横ズレを直す場合は、手袋をしてください。素手で行うとケガをするおそれがあります。

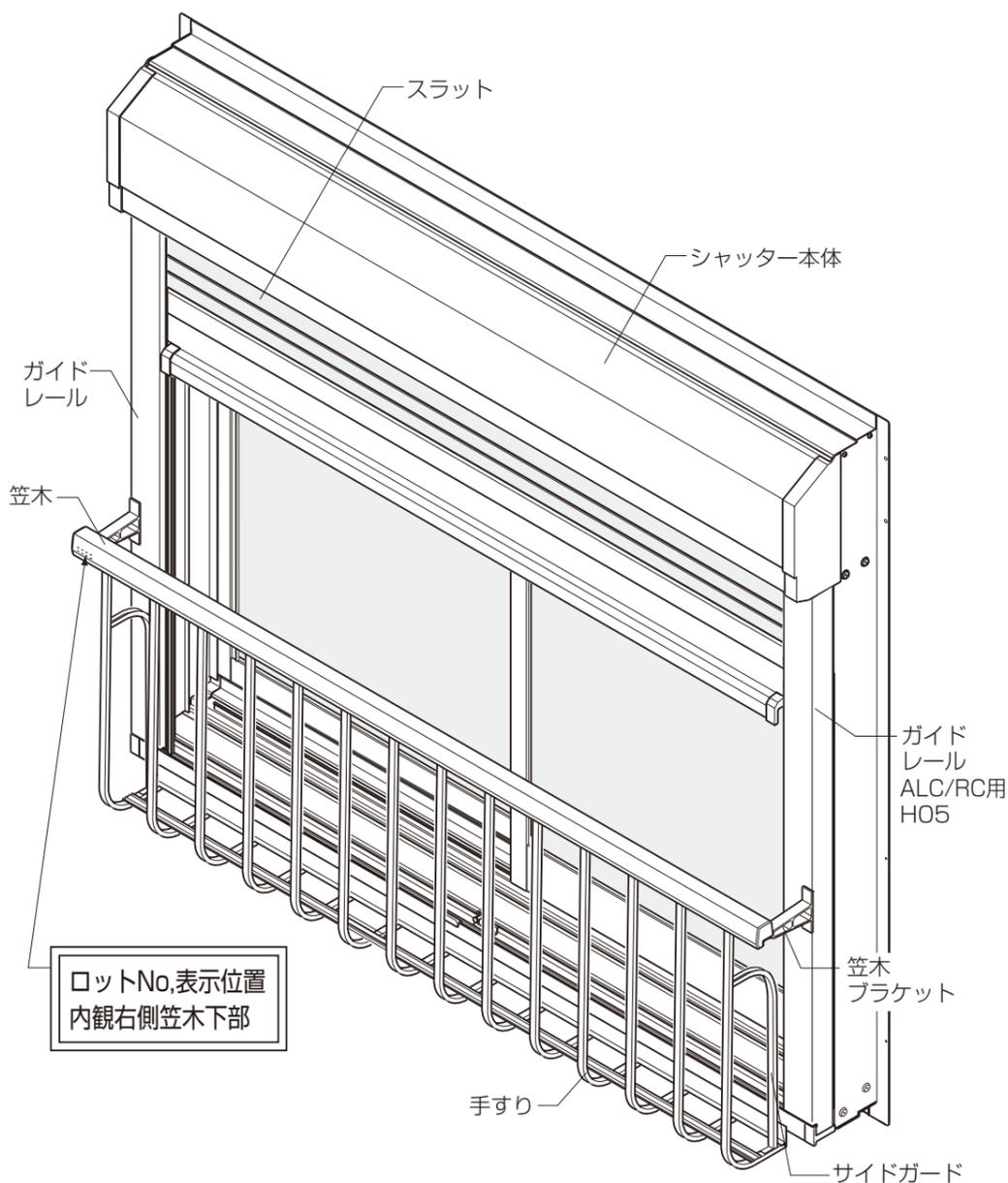
■取付け部品一覧表

※下表の記号は、本文図中の記号を示します。間違いのないよう使用してください。

※ⓐⓑⓒは手すり本体に同梱されています。

記号	ⓐ	ⓑ
名称	笠木ブラケット	ブラケット座板
姿図		
使用箇所	ガイドレール	ガイドレール
記号	ⓓ	ⓔ
名称	裏板	トラス小ねじM4×25
姿図		
使用箇所	ガイドレール	笠木ブラケット-ガイドレール
記号	ⓕ	ⓖ
名称	ナベ小ねじ(Wセムス)M6×16	ナベ小ねじ(Sセムス)M4×20
姿図		
使用箇所	笠木ブラケット-笠木	取付け枠-下枠
記号	ⓗ	ⓙ
名称	トラス小ねじ(先付)M4×8	ジョイント金具
姿図		
使用箇所	サイドガード-立小棧	取付け枠-下枠

■取付け完成図



■取付け順序

1 サイドガードの取付け

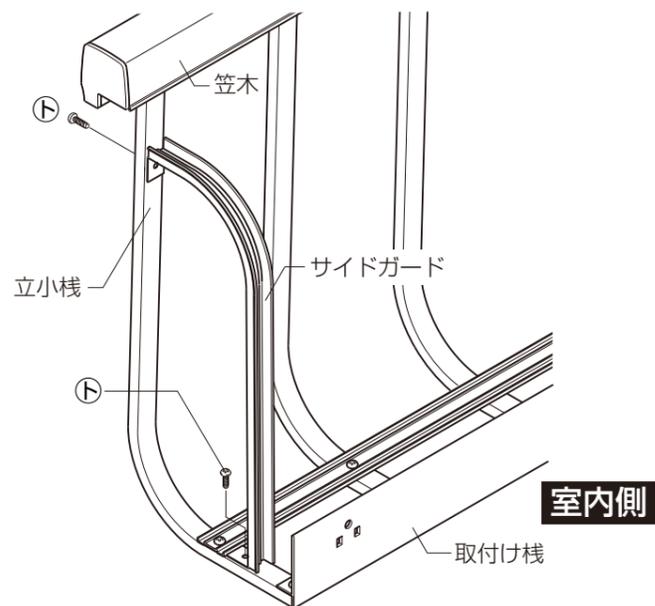
■取付け詳細

1 サイドガードの取付け

- 笠木にテープ止めしてあるサイドガードを手すりの両端に取付けます。

▲ 警告

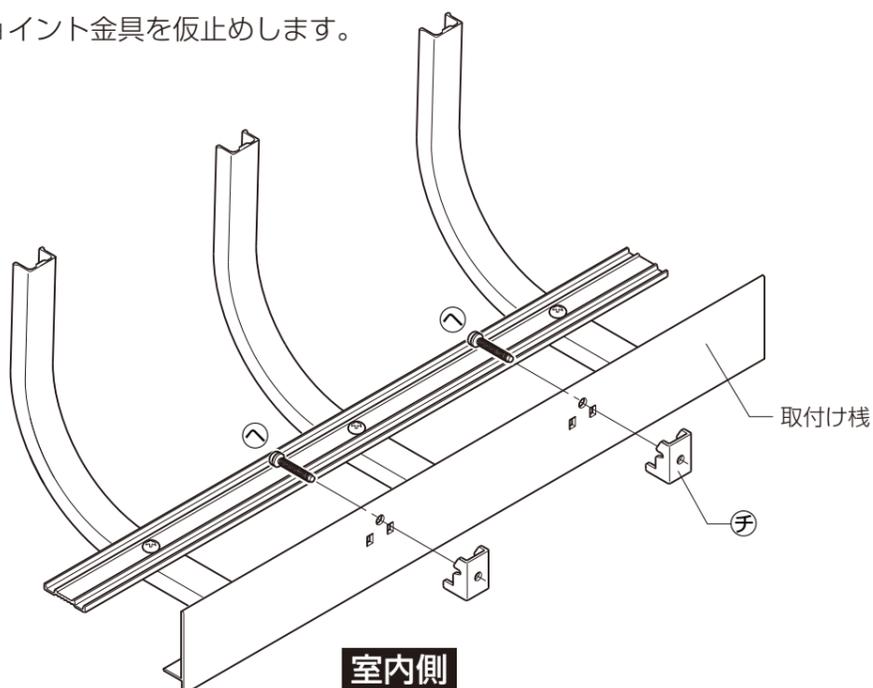
- サイドガードは必ず取付けてください。



2 ジョイント金具の取付け

2 ジョイント金具の取付け

- 手すりの取付け棧に、㊦ジョイント金具を仮止めします。



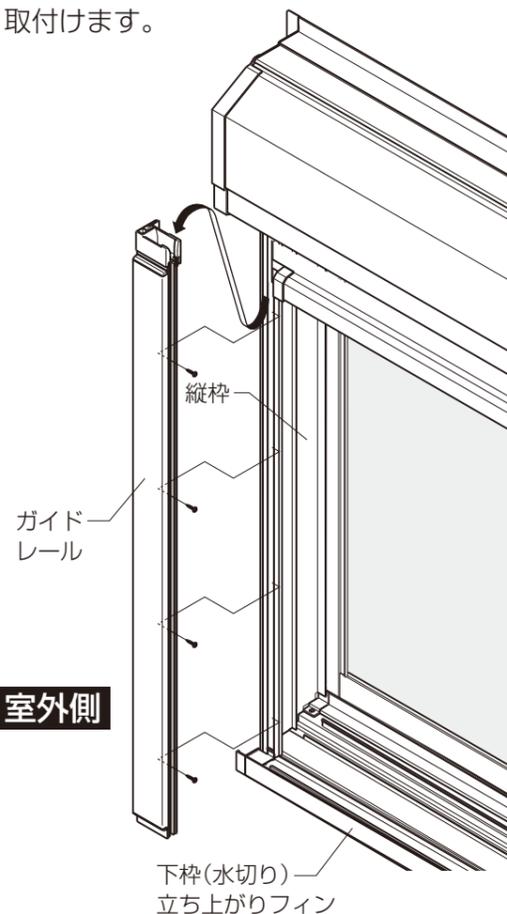
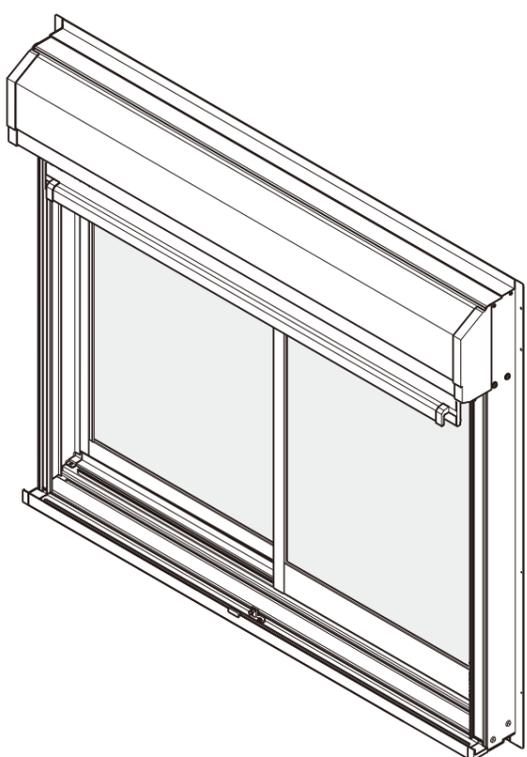
3 ガイドレールの取外し

※ガイドレールを取付けている場合

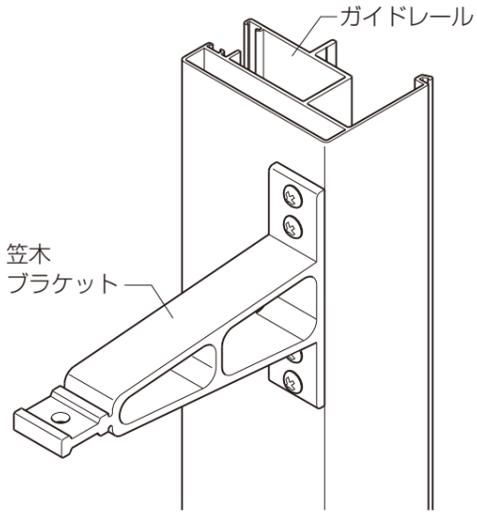
3 ガイドレールの取外し

※ガイドレールを取付けている場合

- ① ガイドレールを縦枠に取付けているタッピンねじを、ドライバーでゆるめて取外します。
 - ② ガイドレールを上をスライドさせて、下枠(水切り)立ち上がりフィンをかざるように外側へ取外します。
- ※取外したねじは、再度ガイドレールを取付ける際に必要ですので保管してください。ガイドレールは笠木ブラケット取付け後、取付けます。

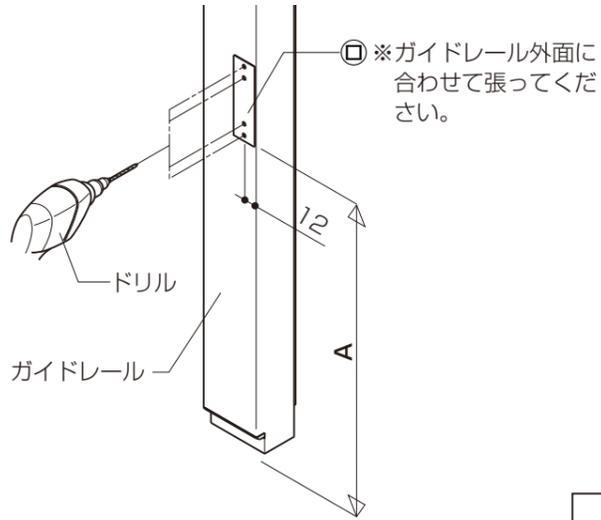


4 笠木ブラケットの固定

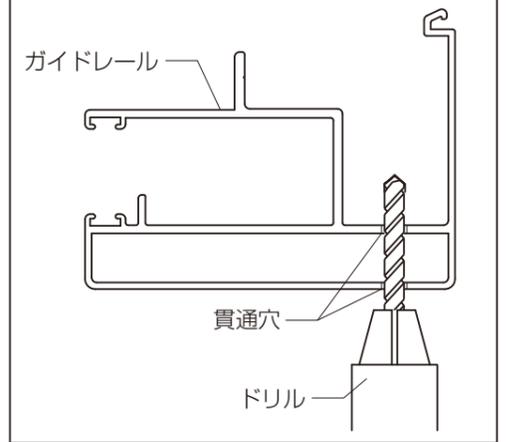


4 笠木ブラケットの固定

- ①ガイドレールにブラケット座板取付け位置を出します。
- ②ⓐブラケット座板を圧着し、φ5のドリルで下穴をあけます。
※貫通穴をあけたあと、ブラケット座板は不要となります。
- ③ⓐ裏板に①笠木ブラケットを固定します。



※裏板の穴位置とズレないように、貫通穴はまっすぐあけてください。

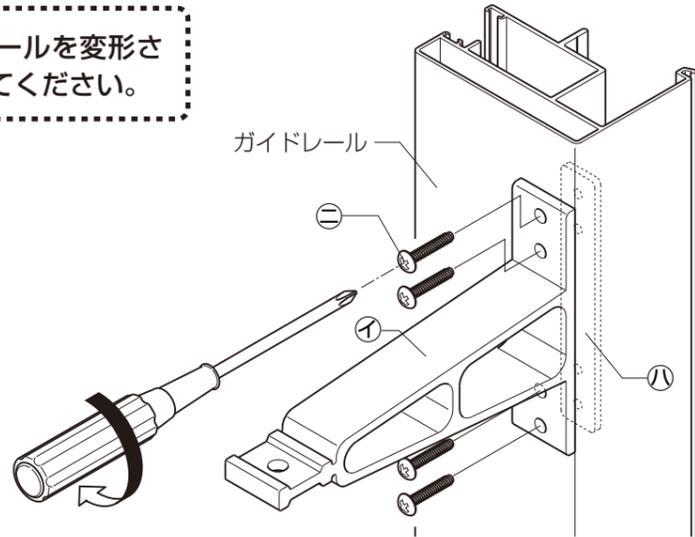


警告

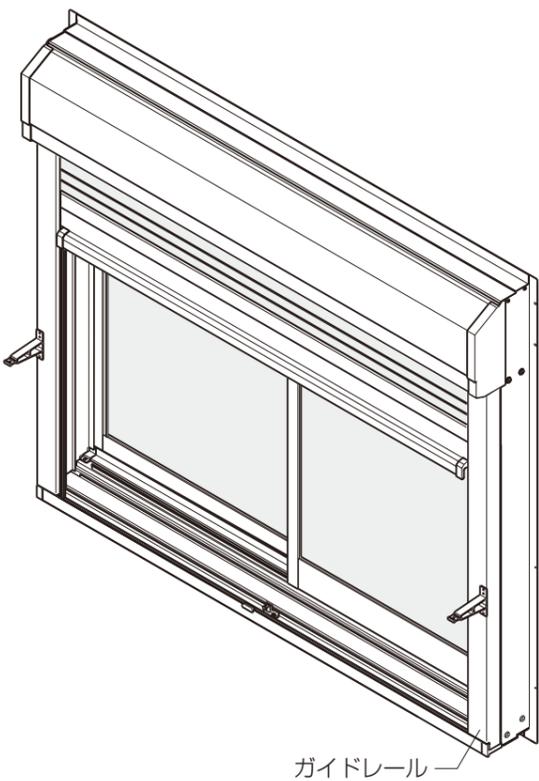
●強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・ねじなどを、指定の数量使用してください。

お願い
※取付けねじはガイドレールを变形させないように手で締めてください。

手すりH	A	ガイドレール下端からの距離
公式		=手すりH - 158.5
公式(ALC/RC用)		=手すりH - 118.5
H05	511	352.5
H09	911	752.5
H12	1211	1052.5
ALC / RC用 H05	511	392.5

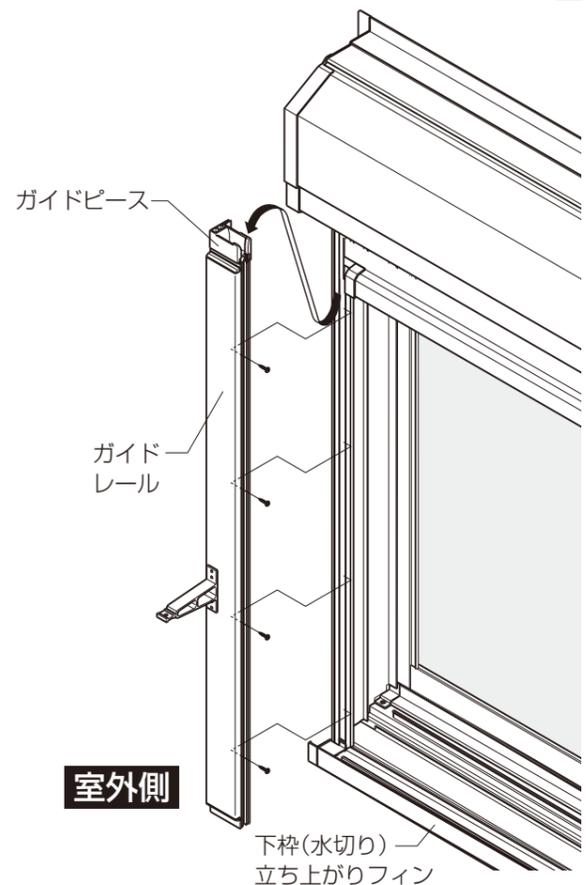
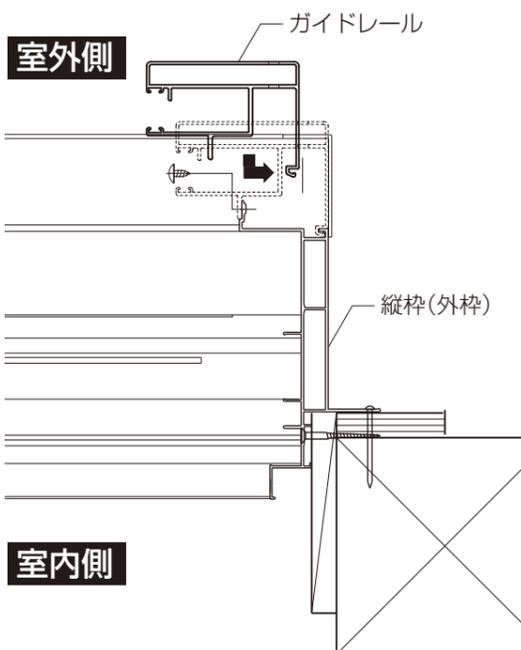


5 ガイドレールの取付け



5 ガイドレールの取付け

- ①幅木を引下げて、ガイドレールの上端(ガイドピース側)に幅木を引込みます。そのままガイドレールの上端を本体内へ挿入し、ガイドレールの下端が下枠(水切り)立ち上がりフィンをかえるように内側へ入れます。
- ②ガイドレールをスライドさせて、縦枠(外枠)にはめ込み、タッピンねじで固定します。
※取付け完了後、開閉作動チェックをしてください。引っ掛かりなどの支障がある場合は、「6 スラットの横ズレの確認」を行ってください。



6 スラットの横ズレの確認

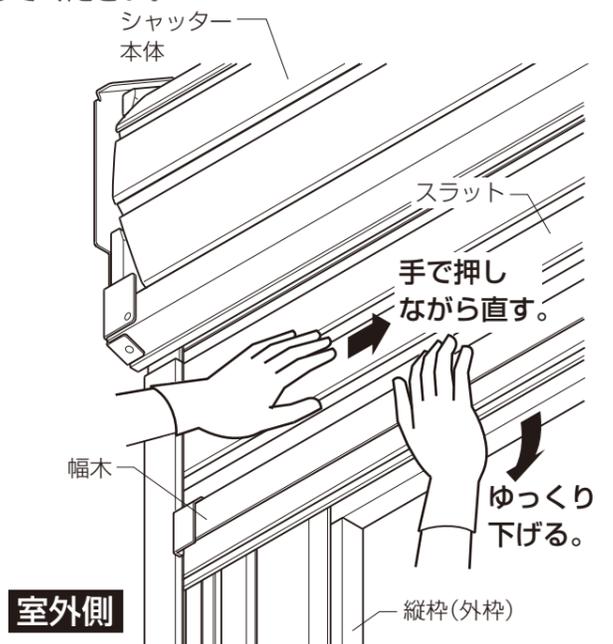
6 スラットの横ズレの確認

- ①幅木の中央を持ち、開口の1 / 3程度までスラットをゆっくり下げます。
 ※横ズレがある場合は、スラットを手で押しながら直してください。

▲ 注意

- スラットの横ズレを直す場合は、手袋をしてください。

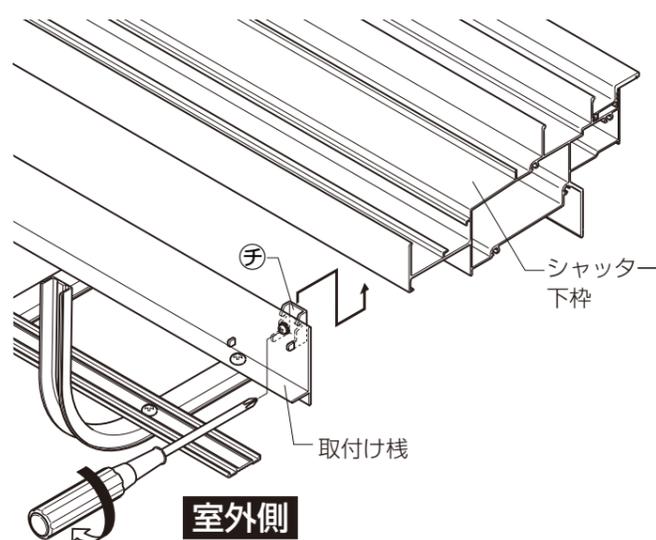
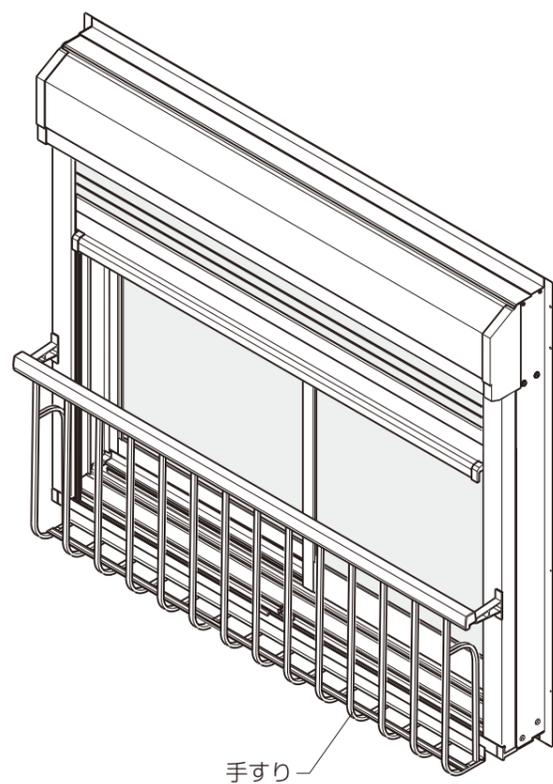
- ※縦枠(外枠)・本体にスラットが引っ掛からないようにしてください。
 ※幅木が本体の中に巻込まれないようにしてください。
 ②スラットをゆっくり上げます。



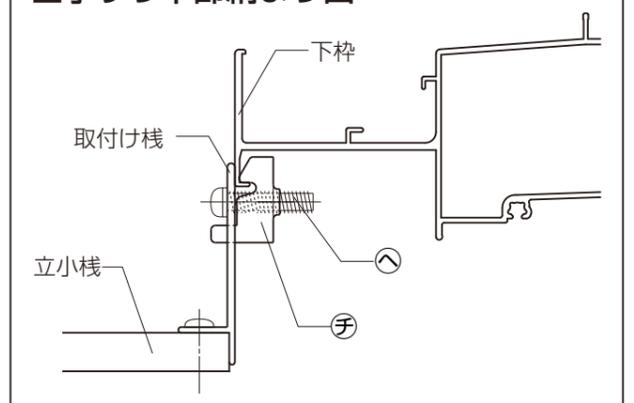
7 手すりの取付け

7 手すりの取付け

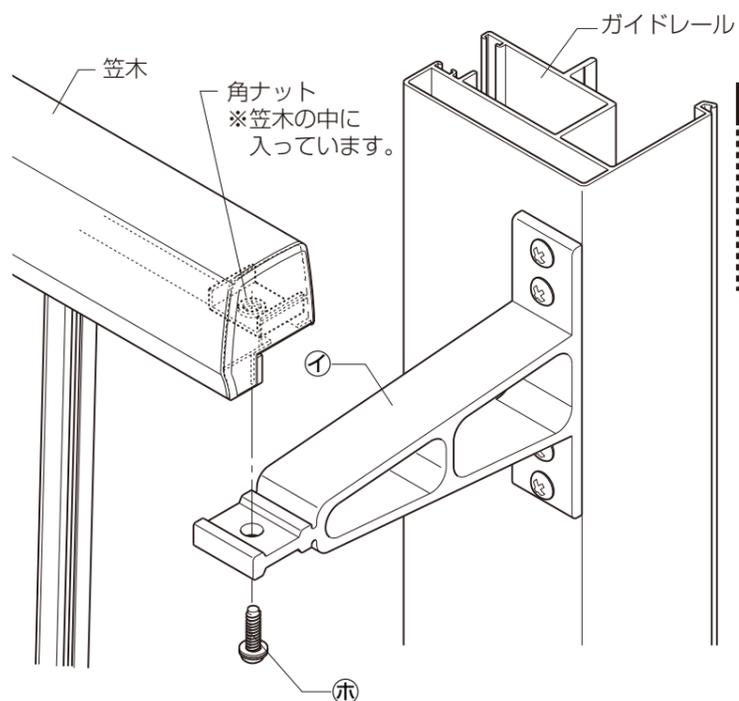
- ①㊦ジョイント金具を下枠に引っ掛け、左右を均等にして仮止めします。



■ 手すり下部納まり図



- ②笠木を①笠木ブラケットに固定します。
 ③下枠に仮止めした㊦ジョイント金具を固定します。



▲ 警告

- 手すり取付け後、笠木をゆすってガタツキのないことを確認してください。